

(仮 称) 旧 上 瀬 谷 通 信 施 設
公 園 整 備 事 業

環 境 影 響 評 価 書

2 分 冊 の 1

令 和 5 年 11 月

横 浜 市

はじめに

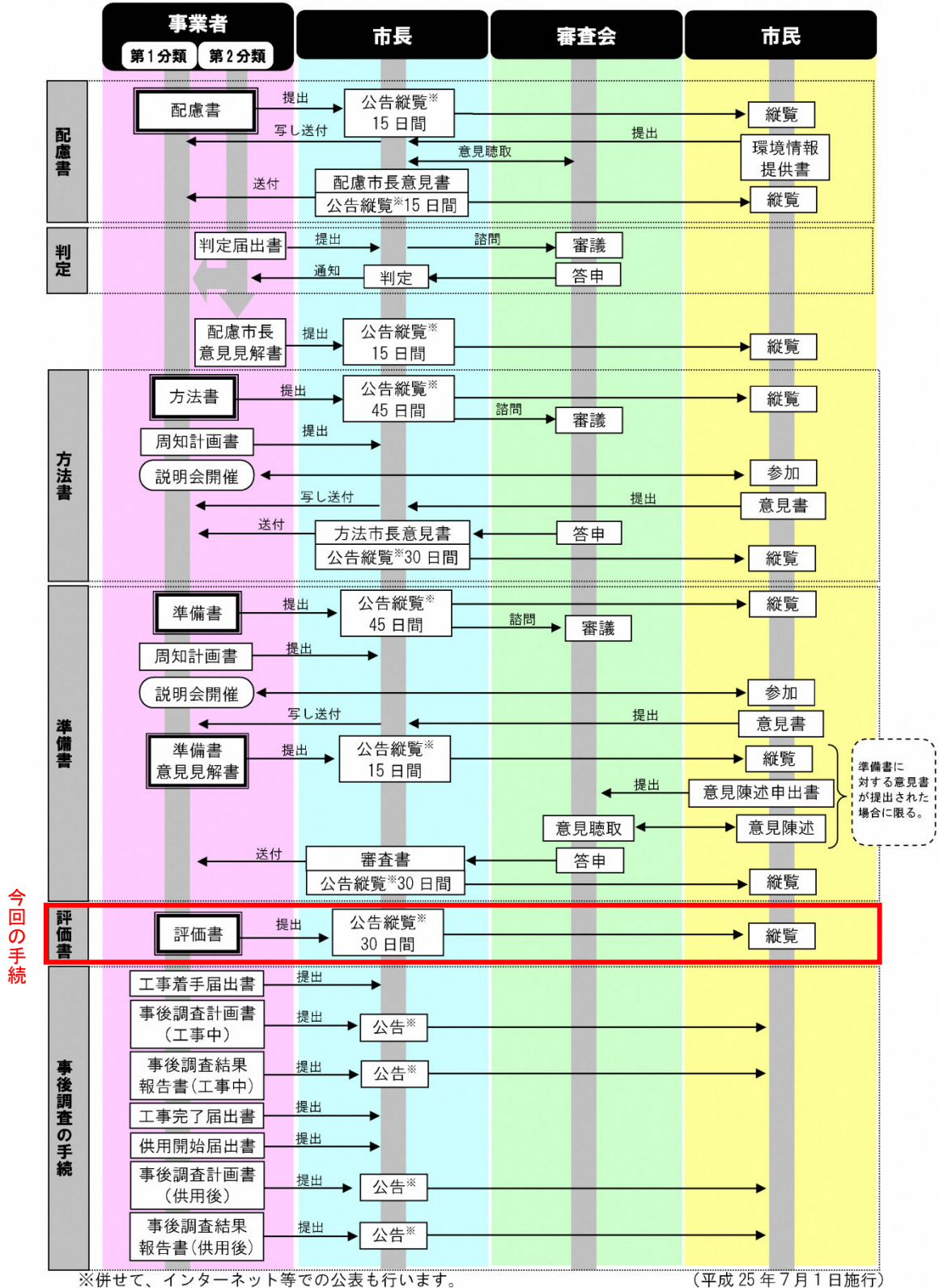
旧上瀬谷通信施設は、昭和20年に米軍により接収され、平成27年6月30日に全域が返還された約242haの米軍基地の跡地です。横浜市では、令和2年3月に「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」を公表し、土地利用について検討を進めており、まちづくりの一環として新たな公園の整備を計画しています。また、令和2年12月から令和3年1月にかけて「(仮称)旧上瀬谷通信施設公園基本計画(素案)」について市民意見募集を実施し、令和3年6月に「(仮称)旧上瀬谷通信施設公園基本計画(原案)」を公表しました。その後、公園区域を北側に拡大し、令和4年6月に「(仮称)旧上瀬谷通信施設公園基本計画(案)」を公表しました。なお、公園予定地は、令和9年に開催される国際園芸博覧会の会場として利用される計画です。

(仮称)旧上瀬谷通信施設公園整備事業は、旧上瀬谷通信施設に、広域公園を整備するもので、郊外部の新たな活性化拠点として、豊かな自然をいかしたレクリエーション空間などの人が集い、交流する場の創出、国際園芸博覧会のレガシーを継承する拠点の形成、大規模災害発生時における広域的な応援活動の拠点等の形成を図る事業です。

本事業は、「横浜市環境影響評価条例」の「運動施設、レクリエーション施設等(都市公園の新設)」の第1分類事業に該当することから、同条例に基づき「(仮称)旧上瀬谷通信施設公園整備事業 環境影響評価書」として、ここに取りまとめました。

今後、事業計画の策定や事業の実施にあたっては、先般取りまとめた計画段階配慮事項、送付を受けた方法市長意見書、公園区域拡大に伴い提出した事業内容等修正届出書に対する答申の附帯意見及び審査書等の内容を踏まえ環境に配慮した計画としつつ、事業を進めてまいります。

横浜市環境影響評価条例の手續の流れと評価書の段階



資料：「横浜市環境影響評価条例の手續の流れ【手續フロー図】」

(横浜市環境創造局政策調整部環境影響評価課ホームページ 令和 5 年 10 月閲覧)

本書提出までの環境影響評価手続経緯一覧（配慮書～方法書段階）

	項目	日付	備考
計画段階配慮書手続	提出	令和2年1月9日	
	公告	令和2年1月24日	
	縦覧	令和2年1月24日 ～令和2年2月7日	縦覧期間：15日間
	環境情報を記載した書面の受付	令和2年1月24日 ～令和2年2月7日	環境情報：0通
	横浜市環境影響評価審査会（1回目）	令和2年1月28日	会場：関内中央ビル
	横浜市環境影響評価審査会（2回目）	令和2年2月28日	会場：関内中央ビル
	配慮市長意見書の作成	令和2年3月10日	
	配慮市長意見書の公告	令和2年3月25日	
	配慮市長意見書の縦覧	令和2年3月25日 ～令和2年4月8日	縦覧期間：15日間
	事業廃止等届出書の提出	令和3年3月26日	
	事業廃止等届出書の公告	令和3年4月15日	
環境影響評価方法書手続	提出	令和3年6月14日	
	公告	令和3年6月25日	
	縦覧	令和3年6月25日 ～令和3年8月10日	縦覧期間：47日間
	意見書の受付	令和3年6月25日 ～令和3年8月10日	意見書：4通
	横浜市環境影響評価審査会（1回目）	令和3年6月28日	会場：横浜市庁舎
	説明会の開催（1回目）	令和3年7月16日	会場：瀬谷公会堂
	説明会の開催（2回目）	令和3年7月17日	会場：瀬谷公会堂
	説明会の開催（3回目）	令和3年7月19日	会場：旭公会堂
	横浜市環境影響評価審査会（2回目）	令和3年7月27日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（3回目）	令和3年8月31日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（4回目）	令和3年9月30日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（5回目）	令和3年10月27日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（6回目）	令和3年11月11日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（7回目）	令和3年12月9日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（8回目）	令和3年12月21日	会場：横浜市庁舎
	方法市長意見書の作成	令和3年12月24日	
方法市長意見書の公告	令和4年1月14日		
方法市長意見書の縦覧	令和4年1月14日 ～令和4年2月14日	縦覧期間：32日間	

本書提出までの環境影響評価手続経緯一覧（事業内容等修正届出書段階～準備書段階）

	項目	日付	備考
事業内容等修正届出書手続	提出	令和4年7月19日	
	横浜市環境影響評価審査会（1回目）	令和4年7月28日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（2回目）	令和4年9月1日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（3回目）	令和4年9月29日	会場：横浜市庁舎
	事業内容等修正届出書に係る環境影響評価の通知	令和4年10月12日	
環境影響評価準備書手続	提出	令和5年3月14日	
	公告	令和5年3月24日	
	縦覧	令和5年3月24日 ～令和5年5月8日	縦覧期間：46日間
	意見書の受付	令和5年3月24日 ～令和5年5月8日	意見書：21通
	横浜市環境影響評価審査会（1回目）	令和5年3月27日	会場：横浜市庁舎
	説明会の開催（1回目）	令和5年4月14日	会場：旭公会堂
	説明会の開催（2回目）	令和5年4月15日	会場：旭公会堂
	説明会の開催（3回目）	令和5年4月21日	会場：瀬谷公会堂
	説明会の開催（4回目）	令和5年4月22日	会場：瀬谷公会堂
	横浜市環境影響評価審査会（2回目）	令和5年4月27日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（3回目）	令和5年5月25日	会場：横浜市庁舎
	準備書意見見解書の提出	令和5年6月5日	
	横浜市環境影響評価審査会（4回目）	令和5年6月12日	会場：横浜市庁舎
	準備書意見見解書の公告	令和5年6月15日	
	準備書意見見解書の縦覧	令和5年6月15日 ～令和5年6月29日	縦覧期間：15日間
	意見陳述の申出	令和5年6月15日 ～令和5年6月29日	1通
	横浜市環境影響評価審査会（5回目）	令和5年6月22日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（6回目）	令和5年7月10日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（7回目）	令和5年7月31日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（8回目）	令和5年8月8日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（9回目）	令和5年9月11日	会場：横浜市庁舎
	横浜市環境影響評価審査会（10回目）	令和5年9月25日	会場：横浜市庁舎
審査書の送付	令和5年10月4日		
審査書の公告	令和5年10月13日		
審査書の縦覧	令和5年10月13日 ～令和5年11月13日	32日間	

- 総目次 -

【2分冊の1】

第1章 審査書等を総合的に検討して準備書の内容を変更した事項.....	1-1
第2章 対象事業の計画内容.....	2-1
第3章 地域の概況及び地域特性.....	3-1
第4章 配慮指針に基づいて行った配慮の内容.....	4-1
第5章 環境影響要因の抽出及び環境影響評価項目の選定.....	5-1
第6章 環境影響評価の予測及び評価.....	6-1
第7章 環境影響の総合的な評価.....	7-1
第8章 事後調査の実施に関する事項.....	8-1
第9章 対象地域.....	9-1

【2分冊の2】

第10章 準備書に対する意見、見解等.....	10-1
第11章 審査会に提出した資料.....	11-1
第12章 方法市長意見書等を総合的に検討して方法書の内容を変更した事項.....	12-1
第13章 方法書に対する意見、見解等.....	13-1

資料編

第1章 調査・予測・評価関連.....	資 1.1-1
---------------------	---------

【2分冊の1】 - 目 次 -

第1章 審査書等を総合的に検討して準備書の内容を変更した事項.....	1-1
第2章 対象事業の計画内容.....	2-1
2.1 対象事業の概要.....	2-1
2.2 対象事業の目的及び必要性.....	2-4
2.2.1 事業の目的	2-4
2.2.2 事業の必要性	2-4
2.3 対象事業の内容.....	2-6
2.3.1 テーマ	2-6
2.3.2 整備方針	2-6
2.3.3 公園の地区構成と主な施設	2-8
2.3.4 動線計画	2-23
2.3.5 今後のスケジュール	2-26
2.4 施工計画.....	2-27
2.4.1 工事概要等	2-27
2.4.2 工事工程表	2-28
2.4.3 工事用車両の走行ルート	2-28
2.4.4 工事排水計画	2-29
2.4.5 工事時間帯	2-29
2.5 地球温暖化対策.....	2-33
2.6 生物多様性の保全.....	2-33
2.7 緑の保全と創造.....	2-36
2.7.1 グリーンインフラの展開	2-36
2.7.2 緑化の方針	2-40
2.8 計画を策定した経緯.....	2-45
2.8.1 旧上瀬谷通信施設の経緯	2-45
第3章 地域の概況及び地域特性.....	3-1
3.1 調査対象地域等の設定.....	3-1
3.2 自然的状況.....	3-2
3.2.1 大気環境の状況	3-2
3.2.2 水環境の状況	3-16
3.2.3 土壌及び地盤の状況	3-26

3.2.4	地形及び地質の状況	3-35
3.2.5	動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	3-57
3.2.6	景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況	3-99
3.3	社会的状況	3-107
3.3.1	人口及び産業の状況	3-107
3.3.2	土地利用の状況	3-110
3.3.3	河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	3-123
3.3.4	交通の状況	3-126
3.3.5	学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な 施設の配置の状況及び住宅の配置の概況	3-132
3.3.6	下水道の整備状況	3-148
3.3.7	環境の保全を目的として法令等により指定された地域 その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況	3-149
3.3.8	文化財等の状況	3-152
3.3.9	その他の事項	3-161
3.4	調査対象地域における地域特性の概要	3-169
第4章 配慮指針に基づいて行った配慮の内容		4-1
4.1	環境情報及び配慮市長意見を総合的に検討して変更した配慮の内容	4-1
4.2	環境情報の概要	4-7
4.2.1	配慮書の縦覧等	4-7
4.2.2	環境情報の概要	4-7
4.3	配慮市長意見書に記載された市長の意見及び事業者の見解	4-8
第5章 環境影響要因の抽出及び環境影響評価項目の選定		5-1
5.1	環境影響要因の抽出	5-1
5.2	環境影響評価項目の選定	5-1
第6章 環境影響評価の予測及び評価		6-1
6.1	温室効果ガス	6.1-1
6.2	生物多様性（動物）	6.2-1
6.3	生物多様性（植物）	6.3-1
6.4	生物多様性（生態系）	6.4-1
6.5	水循環（湧水の流量）	6.5-1
6.6	廃棄物・建設発生土	6.6-1
6.7	大気質	6.7-1

6.8 水質・底質（公共用水域の水質）	6.8-1
6.9 騒音	6.9-1
6.10 振動	6.10-1
6.11 地域社会（交通混雑、歩行者の安全）	6.11-1
6.12 景観	6.12-1
6.13 触れ合い活動の場	6.13-1
第7章 環境影響の総合的な評価	7-1
第8章 事後調査の実施に関する事項	8-1
8.1 事後調査の考え方	8-1
8.2 事後調査項目の選定	8-2
8.3 事後調査の内容	8-5
第9章 対象地域	9-1

本書に掲載した地図の下図は、国土地理院発行の電子地形図 25000 又は電子地形図（タイトル）を加工して作成したものである。